

光ヶ丘×SDGsの取り組み



【2018年度】(代表例)

スペシャルサイトをリニューアル! →

◆ハブラシ・リサイクルプログラム

- ・使用済みハブラシを回収して植木鉢に再生するという、ライオンとテラサイクル・ジャパンの協働企画に参加
→植木鉢に国連「国際女性デー」のシンボル「ミモザ」の苗を植樹(2019年3月8日/国連「国際女性デー」) *2020年6月、SDGs花壇に植樹

◆リーフレット『光ヶ丘×SDGs 世界の問いを、未来の光に。』リリース「国連デー」(2018年10月24日)

- ・授業での感想や気づき、教員へのアンケートなどをもとに構成/授業の教材としても活用 →2020年10月24日にVol.2をリリース

◆トイレトペーパーのFSC®認証紙化

[【Webサイトリンク】「SDGs is a Prism」](#)

- ・生徒会役員の議論の中から出てきたアイデア
・国連「世界トイレデー」に導入発表(2018年11月19日) →2019年1月より順次導入 (女子校として**全国初**)

【2019年度】(代表例)

◆1年生「総合探究」での学習・探究

- ・世界のさまざまな課題をSDGsの観点から調べ、模造紙を文化祭で展示

◆『SDGsアイデアブック』の英訳(英会話部)

- ・市販されている書籍の英訳チャレンジに応募 「ジェンダー」の項目の文章に、光ヶ丘の生徒の訳が採用

◆SDGsの点字訳(点訳部)

- ・SDGsの17のゴールとロゴの解説を点字訳し、文化祭で盲学校の生徒と交流

◆UN Women [国連女性機関]「ジェンダー平等に向けたプロジェクト」(有志参加)

- ・全国代表校として国連大学でアイデアをプレゼンテーション(2019年10月6日)
■タイトル;「竹」×SDGsでジェンダー課題の解決をめざす! ~ウガンダを例に~
*未来教育推進機構主催「SDGs探究 AWARDS2019」最優秀賞受賞
*朝日新聞全国版に特集記事掲載(2019年3月8日/「国際女性デー」)
*読売中高生新聞に特集記事掲載(2020年8月21日)

◆北欧デンマークでの研修(福祉コース2年生/選択希望者)

- ・2000年度のコース開設以来の研修にSDGsを追加(「世界一幸せな国デンマーク」が、2019年のSDGsランキングで世界1位に輝く!)
・「UN17 Village (予定地) (全国初) と「Copenhagen International School」へ新たに訪問(2019年10月中旬)

【2020年度】(代表例)

◆1年生「総合探究」での学習・探究

- ・「こども国連」をゲストに招いて、レゴ®ブロックを使ったSDGsのワークショップを実施。
・世界のさまざまな課題をSDGsの観点から調べ、プレゼンテーションした動画を「Web文化祭 and More! 光ヶ丘 Festival」で公開中!

◆「Cancer Blows」(吹奏楽部)

- ・吹奏楽部が、多発性骨髄腫のためにお亡くなりになった世界的トランペット奏者ライアン・アンソニー氏の功績に深甚なる敬意を表すため、「Cancer Blows」(多発性骨髄腫を世間に知ってもらうこと、病気の研究治療を進める費用を集めること、病気の家族へ未来への希望を与えることを目的として、ライアン・アンソニー氏が「音楽=希望」として始めたライアン・アンソニー財団が主催する演奏会)を実施し、募金を財団へ寄付

◆「SDGs 自動販売機」[寄付型自動販売機]

- ・生徒会役員の発案から。SDGsのロゴデザインでラッピングされた「SDGs自動販売機」を設置・導入し、2020年10月5日(世界ハビタットデー)にアンバールイベントを実施。この自動販売機の売り上げの一部は、世界とりわけ途上国の女の子の未来を変えるための活動を展開している国際NGOの公益財団法人「プラン・インターナショナル・ジャパン」に寄付されます。(このデザインの自販機導入は学校として**全国初**)

◆「169ターゲット」の日本語訳にチャレンジ

- ・SDGsの17のゴールの下にある169のターゲットアイコンの日本語訳にチャレンジし完成! →啓発と普及のためのワークショップやSNSを開発する新プロジェクトが始動!

☆その他、教室照明のLED化、印刷機の更新(インクを「米ぬか由来」のものに)などを実現したほか、ハブラシ以外の製品の回収も実施中!

★掲載の情報は、2021年1月末時点のものです。